



ジョブコーチ支援のご案内

～ 安定した職業生活が送れるようにサポートします ～

- 一定期間ジョブコーチが職場訪問し、本人と事業所の双方に支援を行うサービスです。
- 本人に対しては「職場適応に向けた助言・援助」を、事業所に対しては「雇用管理に関する助言」を行います。

作業場面介入型の支援

(本人)

- ・作業が覚えられないか不安
- ・ミスが心配
- ・レベルアップしたい

等

(事業所)

- ・指導方法を知りたい
- ・どんな仕事ができるか
- ・新たな仕事を任せたい

等



- 作業遂行状況や職場環境を確認します。
- 本人に適した作業方法や指導方法について、本人と事業所に助言・援助します。
- 仕事上のコミュニケーションに関して助言・援助します。

相談支援中心型の支援

(本人)

- ・人間関係が不安
- ・仕事と健康を両立したい
- ・職場復帰の際の不安を解消したい

等

(事業所)

- ・職場での配慮を知りたい
- ・心身安定に努めてほしい
- ・円滑に職場復帰させたい

等

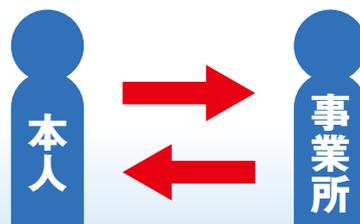


- 本人や事業所との相談支援を中心に行い、本人と企業の関係づくりを図ります。
- 本人に対しては疲労やストレスのセルフケアに関する助言、事業所に対しては職場内の雇用管理体制に関する助言を行います。



ジョブコーチがいなくても
働く本人と職場の方が
安心して仕事ができるように
することが目的です。

※費用は**無料**です。



関係づくりの
サポート

ご利用の流れ

相談

- 本人・事業所の方と相談を行い、職場での状況を把握します。
- 把握した情報をもとに、支援の方法、期間、頻度などを検討し、支援計画を作成します。

支援計画の説明

本人、事業所の方に支援計画を説明し、同意を得て、支援を開始します。

ジョブコーチ支援の実施

支援計画に基づき、ジョブコーチが事業所を訪問して支援を行います。

*当センターの職員であるジョブコーチのほか、厚生労働省における職場適応援助促進助成金制度の認定を受けた事業所のジョブコーチが支援を行う場合もあります。

フォローアップ

支援期間終了後も定期訪問等のフォローアップを行います。新たに問題が発生した場合は、改善方法を検討し、必要があれば再度支援を行います。



ジョブコーチ支援の流れ

支援期間：2～3ヶ月（標準）

ジョブコーチによる支援

集中支援期

ジョブコーチが主体となり、集中的な支援を行います。

支援頻度例：週2回

移行支援期

支援の主体をジョブコーチから事業所担当者へ徐々に移します。

支援頻度例：1～2週に1回

フォローアップ

事業所からのサポート

ご利用にあたって



採用前～後

採用と同時

採用後

採用を前提とした職場実習

採用

採用後
(在職中・職場復帰時)

- 採用と同時、採用後（在職中）、休職からの職場復帰時等いずれの場合も利用できます。
- 採用を前提とした職場実習から利用することもできます。ただし、その間、本人への手当等の支給はありません。
- トライアル雇用と併用して利用できますが、その他の訓練（委託訓練を含む）との併用はできません。

【ジョブコーチ支援のお問合せ先】



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構青森支部
青森障害者職業センター

〒030-0845 青森市緑2丁目17番地の2
電話 017-774-7123
ホームページ <http://www.jeed.or.jp/>
E-mail aomori-ctr@jeed.or.jp